

広聴特別委員会

日 時 令和2年2月12日（水）
午前10時30分
場 所 第1委員会室

付議事項

- 1 議会報告会について
- 2 モニター意見について
- 3 その他

議会報告会報告書

令和2年2月4日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

1班

代表 水津 治

令和元年12月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

令和2年1月27日（月） 14:00 ～ 15:30

2 開催場所

赤崎公民館

3 参加人数（市民）

8 人

4 担当班議員名

（ 河野朋子 ）（ 松尾数則 ）（ 恒松恵子 ）（ 中岡英二 ）
（ 山田伸幸 ）（ 笹木慶之 ）（ 高松秀樹 ）（ 矢田松夫 ）
（ 中村博行 ）（ 水津 治 ）（ 岡山 明 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 12月議会の報告

- ① 総務文教常任委員会 （ 中岡英二 ） [司会]（ 笹木慶之 ）
② 民生福祉常任委員会 （ 水津 治 ） [記録]（ 岡山 明 ）
③ 産業建設常任委員会 （ 中村博行 ） [受付]（ 河野朋子 ）

6 各班の意見（発表内容）

<総務文教常任委員会関係>

●高千帆小学校校舎増築計画について

質問事項（回答済）

- ・市内の児童数の状況はどうか。 → 高千帆・厚狭小学校はともに増加、児童館もいっぱいである。他は減少傾向である。
- ・令和7年以降の児童数の推移はどうか。 → これからの調査対応となる。
- ・高千帆、厚狭校区以外は減っているようだが校区の再編はどう考えているか。
→ 住民感情もある。また、数多くの問題も抱えており早期解決は困難である。
- ・高千帆小学校は建て替えの時期なのか。
→ 建て替えではなく、校舎の不足によるものである。
- ・現在増築しても将来的にはどうなのか。
→ 様々な試算の上で最低限の対応を実施するものである。

●その他

質問事項（回答済）

- ・市内の小中学校の耐震化は。 → 終了している。（埴生小中学校は建設中）

意見・要望

- ・市役所の耐震化工事により、駐車場が不足しており、不便が生じている。
- ・市役所の耐震化工事に伴いW i - F i を設置してほしい。
- ・全市内を対象とした防災訓練の実施をお願いしたい。
- ・防災対策として、屋外で防災放送ができる施設を、校区に1か所設置してほしい。
- ・学校給食において食材購入業者への負担があり、見積りの見直しが必要である。

<民生福祉常任委員会関係>

●再検証病院の公表について

質問事項（回答済）

- ・市民病院・日赤病院は国からいらないとされているのか。
→ 現状では再編などの対象となりうる病院であり、検討を進めてはどうかということである。
- ・再編統廃合の話であり、大変に困惑しているがどうか。
→ 市民、日赤、各病院の役割分担を明確にする方向で進んでいる。
- ・市民病院への再編は病院建設の時には出なかったのか。 → 出していない。

意見・要望

- ・医師の数が少ない。特に内科での待ち時間が長い。
- ・社会的入院（必ずしも治療や退院を前提としない長期入院を続ける状態のこと。高齢者が安心して対応できること）ができる病院を希望する。

<産業建設常任委員会関係>

●小野田・楠企業団地の企業進出の状況について

質問事項（回答済）

- ・企業誘致のための方策は何かあるか。
 - 工場設置奨励条例の中には優遇措置として、固定資産税、用地取得、従業員雇用奨励金等がある。
- ・GFの状況はどうか。
 - 2019年、藤崎電機(株)とガイアパワーが合併。現在、バイオマス発電に関するトラブルのため操業が遅れている。
- ・進出企業の雇用状況はどうか。
 - 従業員予定数としては合計で132人である。

意見・要望

- ・市民病院経由のバス便を増やしてほしい。
- ・厚狭駅の早期バリアフリー化をお願いしたい。

<その他>

意見・要望

- ・避難場所、避難所の指定をしてほしい。（自衛隊の炊き出し場所がない）
- ・山口東京理科大学学生の定住を促進するために「住まいる奨励金」がある。是非とも継続をお願いしたい。

議会報告会報告書

令和2年1月29日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

1班

代表 水津 治

令和元年12月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

令和2年1月27日（月曜） 19:00 ～ 20:30

2 開催場所

出合公民館

3 参加人数（市民）

18 人

4 担当班議員名

（ 岡山 明 ）（ 河野朋子 ）（ 水津 治 ）（ 笹木慶之 ）
（ 高松秀樹 ）（ 恒松恵子 ）（ 中岡英二 ）（ 中村博行 ）
（ 松尾数則 ）（ 矢田松夫 ）（ 山田伸幸 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 12月議会の報告

- ① 総務文教常任委員会 （ 河野朋子 ） [司会]（ 岡山 明 ）
② 民生福祉常任委員会 （ 松尾数則 ） [記録]（ 水津 治 ）
③ 産業建設常任委員会 （ 恒松恵子 ） [受付]（ 中岡英二 ）

6 各班の意見（発表内容）

<総務文教常任委員会関係>

●高千帆小学校校舎増築計画について

質問事項（回答済）

- ・児童数の推移について、現実的なものなのか。 → 出生数を基に算出している。
- ・現在の児童クラブについて、今後はどうなるのか。
 - 現在児童館に2クラス、小学校の図工室に1クラスだが、工事期間中は図工室が普通教室として利用されるので、児童館の広場に仮設を建てて対応する。増築工事が完了すると小学校に児童クラブが2クラスできる。
- ・校区の見直しについて、長期的な見直しはあるのか。
 - 教育委員会は消極的である。
- ・現在の校舎に増築して大丈夫か。 → 別棟で新築する。
- ・高千帆小はそれほど人気があるのか。
 - 物件を探す場合、校区を選ぶようである。
- ・今年度分の調査設計委託料 1443 万円は次年度も同一業者が請け負うのか。
 - 同一業者であり、引き続き請け負わせる。
- ・建設予定地は危険性があるグラウンドも検討すべきだ。
 - 今でも狭いので難しい。

意見・要望

- ・設計変更にならないようにしてほしい。
- ・校区の見直しは早急に議論してほしい。

<民生福祉常任委員会関係>

●再検証病院の公表について

質問事項（回答済）

- ・市民病院の対応方針の中に、民間病院では担えない役割とは何か。
 - 特に詳しく説明はなかった。
- ・民意をしっかりと聞いてほしい。結果ありきではだめだ。今後どうなっていくのか。
 - 市民の皆さんの意見を聞いていく。

意見・要望

- ・地域医療構想は国の政策であり、気にする必要はないのではないかと。
- ・地域医療を充実させる観点から論ずるべきだ。
- ・#7119（救急安心センター事業）救急車が必要かどうかアドバイスを行う事業を広報等で周知徹底すべきだ。
- ・議員は市民病院の経営について、厳しい目で見たい。
- ・市民病院は経営ができていない、適材適所を徹底すべきだ。
- ・近隣医療機関と比較（医師の数、設備の数、能力）して、劣っている原因を調べて

改善すべきだ。

- ・良い医師の確保と設備の充実が必要である。
- ・医師、看護師、職員に対応意識が劣っていると思っている市民がいるのではないか、難しい問題ではないか。

<産業建設常任委員会関係>

●小野田・楠企業団地の企業進出の状況について

質問事項（回答済）

- ・企業誘致の効果は→雇用が期待できる。
- ・ヘリポートはどのような役目をしているのか。 → ほとんど稼働していない。
- ・(株) GFは創業できるのか、工事が止まっている。
→ 外的な要因で進んでないと聞いている。

意見・要望

- ・企業誘致が進むと、近隣住民に迷惑とならないよう、周辺道路整備が必要になるのではないか。
- ・すぐにも出来るような厚狭駅のバリアフリー化が中止となったことが不満である。

<その他>

質問事項（回答済）

- ・政治倫理審査会で「結審があったら説明責任を果たすと」該当議員から発言があったが、議会が放置していたことはどうか。
→ ご指摘のとおりであり、反省している。

意見・要望

- ・タクシー会社が営業時間を短縮して、最近夜間にタクシーが少ない、困っている。
- ・子育て世代など若い人にもっと参加してもらえばいいのではないか。
- ・パワーポイントの原稿をあらかじめホームページに載せてもらえると事前に解ってよい。
- ・条例改正の議決は慎重にすべきだ。
- ・市場問題に行政はスピード感をもって対応していないのか。
- ・公共交通において、調査や研究をして、交通弱者を守ってほしい。
- ・決まったことを報告しても意味がない、何のための報告会なのか、市民の意見を聞く報告会するべきだ。
- ・農業用資材の廃棄物を環境衛生センターで受け入れてほしい。
- ・議会は他市に比べて市民の意見をよく聞いてくれていると思う。

議会報告会報告書

令和2年〇月〇〇日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

1 班

代表 水津 治

令和元年12月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

令和2年1月28日(火) 14:00 ~ 15:30

2 開催場所

中央図書館

3 参加人数(市民)

13 人

4 担当班議員名

(岡山 明) (河野朋子) (笹木慶之) (水津 治)
(高松秀樹) (恒松恵子) (中岡英二) (中村博行)
(松尾数則) (矢田松夫) (山田伸幸)

5 報告会次第

(1) 市議会代表挨拶

(2) 12月議会の報告

- ① 総務文教常任委員会 (山田伸幸) [司会] (高松秀樹)
② 民生福祉常任委員会 (矢田松夫) [記録] (中村博行)
③ 産業建設常任委員会 (岡山 明) [受付] (恒松恵子)

6 各班の意見（発表内容）

<総務文教常任委員会関係>

●高千帆小学校校舎増築計画について

質問事項（回答済）

- ・建設予定地は今でも狭いが、今後、将来計画はどうか。 → これから審議する。
- ・増築の根拠は何か。 → 高泊、有帆は減少しているが、高千帆だけ増えている。
- ・児童数推移の数の根拠は何か。 → 出生数で予測している。
- ・高千帆小校区は遠方からの通学が多いのではないかと。
→ 人気があり、校区で住宅を選んでいる人が多いと聞いている。
- ・高千帆小、厚狭小の児童数が増加している理由は何か。
→ 住宅事情が大きい。新しい住宅地の開発が進んでいるのが一因と思われる。
- ・建設場所は他に考えられないのか。 → 運動場も狭く、背に腹はかえられない。
- ・将来、少子化傾向で増築はどうか。
→ 現状、高千帆校区に人気があり、要望が多い。
- ・校区はだれが決めるのか。
→ 教育委員会と市長部局で構成する総合教育会議である。
- ・校区の見直しはされないのか。
→ 教育委員会からは、住民感情はデリケートで困難であると聞いている。

意見・要望

- ・児童数が増えている小学校の良い所を取り入れていくべきではないか。
- ・全市的に校区を見直すなどの取り組みが必要なのではないかと。

●その他

意見・要望

- ・ハロウィンイベントについて、山陽地区の人はほとんど知らないし、行っていないと思う。検証をきちんとすべきである。

<民生福祉常任委員会関係>

●再検証病院の公表について

質問事項（回答済）

- ・市民病院は建替えたばかり、機械的データ分析だけでの統廃合はおかしいがどうか。
→ 統廃合を前提とはしていない。
- ・報道によると回復期病床を増やす方向と思うがどうか。
→ 団塊の世代が75歳を迎えると、リハビリ等を必要とする患者数が増えてくるので、今後検討される。
- ・市民病院の経営状況は改善されたか。 → されておらず、赤字である。
- ・急性期と周産期の割合をかえるのか。 → まだその段階、状況にはない。

意見・要望

- ・公立病院でないと担えない部分に絞り込んで診療科を統合していくべきではないか。
- ・人口減少や看護体制も考慮し、財政面を考えて経営してほしい。
- ・労災病院との連携も考えて、共存できる取り組みを考えてほしい。
- ・市民病院が縮小される際は、看護師の雇用も考えて、周辺に高齢者のための福祉施設の建設を検討してほしい。
- ・病院が新しくなって、きれいになり環境がよくなった。
- ・脳外科を充実してほしい。

<産業建設常任委員会関係>

●小野田・楠企業団地の企業進出の状況について

質問事項（回答済）

- ・藤崎電機の状況はどうか。
 - 炉を予定していたドイツのメーカーが倒産したことから、子会社であるガイアパワーと合併し、(株)GFとして事業を引き継いでいる。
- ・企業進出の雇用効果はどうか。
 - 操業を開始しているのが4社で、各10人前後である。進出協定調印時の予定従業員数では8社のうち鈴秀工業の51人が最大である。
- ・企業誘致の今後の見通しはどうか。
 - 市長がトップセールスで、東京や大阪の企業回りをし、誘致への努力をしている。

意見・要望

- ・進出企業の報告があったが、防災用地（ヘリポート）の利用もなさそうで、そばを通っても目立たない。

●その他

意見・要望

- ・新規就農者が農産物を宇部に出荷している。山陽小野田市に出荷するようなルールづくりをすればよい。
- ・山陽小野田市が力を入れているパラサイクリングと福祉団体との連携を考えてはどうか。
- ・太陽光パネル（特にメガソーラー）が各所に設置されているが、竜巻や火事などの被害も想定して考えてほしい。
- ・厚狭駅の南側や小野田駅に売店がほしい。
- ・SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みを推進してはどうか。

<その他>

意見・要望

- ・山口東京理科大との連携が、もっとあってもよいのではないか。
- ・市民の理科大生への理解も必要ではないか。

議会報告会報告書

令和2年1月28日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

2班

代表 伊場 勇

令和元年12月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

令和2年1月28日（火） 19:00 ～ 20:45

2 開催場所

有帆公民館

3 参加人数（市民）

3 人

4 担当班議員名

（ 伊場 勇 ）（ 大井淳一郎 ）（ 奥 良秀 ）（ 河崎平男 ）
（ 長谷川知司 ）（ 藤岡修美 ）（ 宮本政志 ）（ 森山喜久 ）
（ 吉永美子 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 12月議会の報告

- ① 総務文教常任委員会 （ 奥 良秀 ） [司会]（ 大井淳一郎 ）
② 民生福祉常任委員会 （ 河崎平男 ） [記録]（ 森山喜久 ）
③ 産業建設常任委員会 （ 藤岡修美 ） [受付]（ 吉永美子 ）

6 各班の意見（発表内容）

<総務文教常任委員会関係>

●高千帆小学校校舎増築計画について

質問事項（回答済）

- ・校区の区域をゆるめたらどうか。 → 「高千帆ブランド」というものがある。
- ・しぼりがなく、自分が行きたいところに行かせたらどうか。高千帆小ではなく、高泊小に通わせたいという人もいるのでは。スクールバスを考えてみてはどうか。
→ 学校区域の変更は、繊細な住民感情等の問題もあり、直ぐには困難である。
- ・共働き世帯の増加から15時以降の対応が重要。児童館はどうなるのか。
→ 高千帆児童館は中学校の前にあり、仮設の建物を造る。4～5月はスマイルキッズを使用する。

意見・要望

- ・有帆小の周りにはスーパー、病院がない。駅前にはマンションが建ち、人口が集中している。今現在の小野田駅前の状況だと高千帆小に集まるのは仕方がない。
- ・昔と今の勉強スタイルの変化。学校の先生がサラリーマン化しており、塾に行く子が増えた。

<民生福祉常任委員会関係>

●再検証病院の公表について

質問事項（回答済）

- ・救急をあまり受け付けてくれない。労災に行く。
→ 輪番を作ったので、以前に比べたら利用されている。

意見・要望

- ・建替えた時、地域医療の中核を担う病院をめざす、と言っていたがどうなのか。市民が利用する病院として特化するべき。先生の特徴を出すなりしないと厳しい。
- ・日赤はどうなのか。結核病院というキャッチフレーズだった。
- ・本山に病院がない。近くに病院が必要であり、日赤があって助かっている。
- ・閉院を考えていないのであれば、市民が利用する考えだと調整会議では示すべき。
- ・仕事しながらの産婦人科受診は難しく、市民病院以外で受診している。
- ・労災は古く、駐車場が有料。市民病院はきれいで駐車場が無料で使いやすい。
- ・興産病院に行く。

<産業建設常任委員会関係>

●小野田・楠企業団地の企業進出の状況について

意見・要望

- ・場所をしらない。仕事に関わる人しか行かない。

●その他

質問事項（回答済）

・厚狭駅のバリアフリー化とはどういうことか。

→ バリアフリーの法律で、5,000人が3,000人利用に緩和された。以前から市民の要望もあり、進めている。

意見・要望

・小野田駅前ふれあいまつり。今まで埴生の夢花火と同日で、夜の開催でもあり、厳しかった。昼に祭りをすれば人が集まると考え、実施した。成功したと思うのだが、この祭りに対して議会はスルーしたと思う。小野田の玄関口での祭りなので、もっと取り上げてもらって良かったのでは、と思う。

議会報告会報告書

令和2年1月30日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

2班

代表 伊場 勇

令和元年12月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

令和2年1月29日（水） 14:00 ～ 15:40

2 開催場所

津布田会館

3 参加人数（市民）

20 人

4 担当班議員名

（ 伊場 勇 ）（ 大井淳一郎 ）（ 宮本政志 ）（ 吉永美子 ）
（ 長谷川知司 ）（ 森山喜久 ）（ 奥 良秀 ）（ 藤岡修美 ）
（ 河崎平男 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 9月議会の報告

- ① 総務文教常任委員会 （ 伊場 勇 ） [司会]（ 吉永美子 ）
- ② 民生福祉常任委員会 （ 大井淳一郎 ） [記録]（ 長谷川知司 ）
- ③ 産業建設常任委員会 （ 宮本政志 ） [受付]（ 森山喜久 ）

6 各班の意見（発表内容）

<総務文教常任委員会関係>

●高千帆小学校校舎増築計画について

質問事項（回答済）

- ・なぜ、高千帆小学校の児童が増えるのか。→ 交通・生活等の利便性が良い。
- ・いずれ児童は減少するから、鉄骨造でもよいのではないか。
→ 今後、執行部が検討する。
- ・学校通学区域の合理的、効果的な整理はされているのか。
→ 自治会ごとに校区を決めているだけである。

意見・要望

- ・工事中の安全対策を十分に行ってほしい。
- ・有帆、高泊の児童数減少に対策をするべきではないか。
- ・学校通学区域見直し等の合理的、効果的な整理を行なってほしい。

●その他

質問事項（回答済）

- ・津布田小学校の将来計画はどのようになっているのか。
→ まだ確定していない。
- ・厚陽と高泊で校区の調整ができないか。→ 意見として教育委員会に伝える。

意見・要望

- ・学校の序列化が進むのは好ましくない 平等感がない。
- ・津布田小学校の将来の方向性を早く決めて、地元の関係団体にきちんと説明してもらいたい。地元住民は、情報が錯綜して困っている。
- ・医療、買物、学校、保育園等がなくなっていく、津布田の将来が不安である。

質問事項（未回答）→後日回答

- ・厚狭小学校の児童数の推移を知りたい。

<民生福祉常任委員会関係>

●再検証病院の公表について

質問事項（回答済）

- ・市民病院の存続意義はあるのか。
→ 公の病院でないといけないことを行っている。

意見・要望

- ・市民病院の現時点と当初の収支計画の検証を行うべきでは。
- ・病院機能評価を取り入れるべきでは。
- ・市民病院は予約していても待ち時間が長い。

●その他

質問事項（回答済）

- ・タクシー券の配布はないのか。 → 現在、行っていない。

意見・要望

- ・地域公共交通での利便性をよくしてほしい。
- ・市内から病院行きのコミュニティバスを運行してほしい。

<産業建設常任委員会関係>

●小野田・楠企業団地の企業進出の状況について

質問事項（回答済）

- ・奨励金はどうなっているのか。 → 制度にのっとり支払っている。

意見・要望

- ・新たな団地を効果的なところに作ったらどうか。
- ・残りの区画に早く企業に入ってもらうように取り組んでほしい。

●その他

意見・要望

- ・埴生地区にスーパーがないので困っている。
- ・太陽光発電施設ばかりできていて、人は増えない。
- ・道の駅を作ってはどうか。

質問事項（未回答）→後日回答

- ・市営住宅大河内団地は20戸ぐらい空家となっているが、募集は1～2戸しか行われない。入居者を増やしてほしいのに、なぜ募集戸数が少ないのか。

議会報告会報告書

令和2年2月4日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

2班

代表 伊場 勇

令和元年12月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

令和2年1月29日（水） 19:00 ～ 20:45

2 開催場所

高泊公民館

3 参加人数（市民）

26 人

4 担当班議員名

（ 伊場 勇 ）（ 長谷川知司 ）（ 吉永美子 ）（ 森山喜久 ）
（ 河崎平男 ）（ 大井淳一郎 ）（ 藤岡修美 ）（ 奥 良秀 ）
（ 宮本政志 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 9月議会の報告

- ① 総務文教常任委員会 （ 長谷川知司 ） [司会]（ 伊場 勇 ）
② 民生福祉常任委員会 （ 吉永美子 ） [記録]（ 大井淳一郎 ）
③ 産業建設常任委員会 （ 森山喜久 ） [受付]（ 河崎平男 ）

6 各班の意見（発表内容）

<総務文教常任委員会関係>

●高千帆小学校校舎増築計画について

質問事項（回答済）

- ・高千帆の児童の人口は増えているのか。→ 新しい住宅地も増え、増加している。
- ・今後の人口の推移はどうか。人口が減るのであれば増築は無駄ではないか。
→ 児童増加のため、建てなくてはならない。今後の人口も注意する必要がある。
- ・校区はどのように決めているのか。→ 所属自治会で自動的に振り分けられる。
- ・高千帆校区はなぜ人口が増えているのか。→ 環境が良いからではないか。
- ・通学生徒を分散させるような計画はないのか。→ 今のところはない。

意見・要望

- ・もっと突っ込んで校区分けを考えてほしい。
- ・地域が子どもを育てるのに国道などで校区を分断するのはいかがなものか。
- ・有帆、高泊を含めて全体バランスを考えるのが大事ではないのか。
- ・必要なものは造るべきである。
- ・設計ミスはなくすようにしてほしい。
- ・目に見えるところは木材で造ったらよいのではないか。

●その他

意見・要望

- ・社会貢献活動をしていないと公民館の使用料をとるのはどうか。サークル活動にも空いている場所を使用させてもよいのではないか。
- ・市に登録している団体は公民館等の使用料が安い。登録していない団体は高い。改善してほしい。
- ・サンハロの検証はされているのか。もっと理大生を活用すべきだったと思う。
- ・高千帆中のテニスコートの整備が必要である。学校によって整備に差がある。
- ・市内のホテルやマンションと緊急避難場所に関する協定を結んでどうか。
- ・住みよさランキングが県内2位の理由を分析して市のアピールにつなげてほしい。
- ・子どもたちが市外に出ても自慢できるものがあれば、ふるさとに帰ってくるのではないか。そのための施策を考えてほしい。

<民生福祉常任委員会関係>

●再検証病院の公表について

質問事項（回答済）

- ・常勤医師の確保はできているのか。→ 非常勤医師が多いのが現状である。
- ・民間ではできないことは何か。→ 採算がとれない周産期医療などである。
- ・病院経営について何か努力をしているのか。→ 経営改革チームで協議している。

意見・要望

- ・地域医療を担う病院であるはずなのに救急を他の病院に回すのはおかしい。
- ・赤字でも納得のいく良い病院にしてほしい。
- ・不測の事態があった時の対応が遅い。先生が来るまでに時間がかかる。
- ・看護師の数が少ないのではないのか。
- ・待ち時間を減らしてほしい。
- ・公立病院は薬剤費や人件費が高いのではないのか。
- ・病院に患者が来ないことは市民の健康管理上良いことではないか。
- ・屋上から夜景を見るとか、中国から患者を呼んでくるとか他の手段を考えては。

●その他

意見・要望

- ・郷郵便局前の横断歩道に信号をつけてほしい。
- ・高泊小学校が避難場所になっているが、毛布が2、3枚しかない。最低限確保してほしい。

<産業建設常任委員会関係>

●小野田・楠企業団地の企業進出の状況について

質問事項（回答済）

- ・防災用地とは何か。→ へりの発着や防災物資を集積する場所である。
- ・5年前は進出企業が1社だったが急に増えたのか。→ その後一気に増加した。
- ・進出企業の中で竹を燃やす事業はどうなったのか。
→ 下請会社の破産で事業が進んでいない。
- ・土地の坪単価はいくらか。→ 6万6千円から8万円程度である。

意見・要望

- ・防災用地の活用を市民によくアピールしてほしい。
- ・企業誘致の努力をして全部売却してほしい。

●その他

質問事項（回答済）

- ・なぜ小野田地域で花火大会ができないのか。→ 場所がないからではないか。

意見・要望

- ・小規模土木について補助金を出すからやって下さいではなく、頑張っている自治会をもっと応援してほしい。頑張っている自治会を広報等で発表してほしい。
- ・障がい者が入居できる市営住宅が少なく、空きがない。どうかしてほしい。
- ・10年20年先を考えたとき、高泊校区にもコミュニティバスが必要ではないか。
- ・水素ステーションを作り、バスを走らせてはどうか。
- ・産学官で協力して、新産業で山陽小野田市を発展させてほしい。
- ・都市計画マスタープランについて市民へしっかり周知してほしい。

議会報告会アンケート結果

12月議会報告会

人数	88	名
回収	86	枚

1: 議会報告会の開催をどのようにして知りましたか

- * 市広報または班回覧
- * ホームページ
- * 知人から誘われた
- * 議員から誘われた
- * 新聞
- * その他

16	名
8	名
6	名
59	名
1	名
1	名

2: 議会報告会の参加は何回目ですか

- * 初めて
- * 2回目
- * 3回目以上

24	名
23	名
38	名

3: 本日の交通手段について

- * 車（同乗含む）
- * 自転車
- * 徒歩
- * バスや電車など公共交通機関

78	名
3	名
4	名
1	名

4: カフェ方式の小グループによる話し合いについて

- * 良かった
- * 良くなかった
- * どちらとも言えない

70	名
1	名
9	名

5: 今回のような報告会に参加したいと思いますか

- * 参加したい
- * 参加したくない
- * どちらでもない

76	名
0	名
10	名

男性	64	名
女性	22	名
無記入	###	名

20代	2	名
30代	4	名
40代	9	名
50代	9	名
60代	22	名
70代以上	40	名
無記入	0	名

自由記述欄(集約)

議会報告会の開催について

1. 会場が寒かった。
2. もう少し若い世代が参加すると違う意見も出るかなと思います。
3. 若い方が多く参加する会になれば良いと思います。
3. 議員の責任は大きい。市民に知らせ、意見を踏まえ、安心して住み続けられる市にしてほしい。
4. 今後も続けてほしい。
5. 応援しています。
6. 今日はいろいろな意見が出された良い会議だった。
7. 山銀殖生支店からの参加は良かったと思う。真っ当な意見が聞かれた。
8. 参加して知らないことを得る。
9. 次回も出席したい。

報告会の内容について

1. 全国22位にふさわしい内容でした。市議の皆さんの努力に敬意。
2. 全体として議題について知識が得られたが、細かいところは分からなかった。市民に迷惑を掛けないように行政のお目付けであってほしい。
3. 話合いのテーマが設定されているのは良いと思う。地域に関係のある各論的なテーマがあると嬉しいですね。
4. 他の市民の意見が聞けたこと、知らなかったことを知ることができて良かったです。
5. 勉強になりました。
6. 自分が思ったことで質問ができて良かった。
7. 市民が集まり市政について前向きな話し合いをするのは良いことです。
8. 委員会の報告を聞き情報を得ることができて良かったです。市報を読んだり、いろいろなことに関心を持っていきたい。
9. 良いお話しをありがとうございました。
10. 殖生地区以外の山陽小野田市の様々な情報を知る良い機会になった。
11. 山陽小野田市の現状を知ることができ、良かった。

12. 今後は地元の問題を取り上げてほしい。
13. 皆さんの意見はまちまちであるが、他地域の問題よりは、埴生地域の事を重点的に取り上げて話し合いの場にしていただきたい。
14. 津布田自治区の話を中心にしたかった。
15. 津布田・埴生地区の議案が少ない。
16. もっと深い話し合いを長く行えたらより良い。
17. 当グループ積極的発言あり有意義。
18. 議員のヤル気を確認できた。
19. 他の人の意見が聞けて良かったです。
20. いろいろ意見が出て楽しかった。
21. 各委員会の報告が聞けてよかった。
22. けっこう本音で話せる？と思う。

報告会の進め方について

1. 初参加でしたが意見など話しやすい雰囲気でもよかった。
2. 最後の意見発表中の妨げはよくないと思う。市民ならともかく議員が妨げをするのはいかがかと…
3. 一人がしゃべりまくって他の人の意見が出しにくかった。司会の人も上手に司会してほしい。
4. 適切な意見を出すには、もっと勉強する必要があると思いました。次回は事前にどんな話があるのか、あらかじめ分かれば良いと思いました。
5. グループに分かれての意見交換の場では、基礎的な知識がないため理解できない部分が多々あった。理解できずとも話として聞いたことは良かった。
6. 少し時間が短いのではないですか？
7. 他校区についての意見は特に言えない。
8. いつも思うが、小グループでの話し合いは活発な意見が出やすい。
9. 議員の対応が良い。
10. まだまだ話し合う時間が欲しかった。全体の場での発言の時間も確保してほしい。 (他の議員の方にも聞いてもらいたいので)

要望その他について

1. 病院の統合は反対してほしい。

2. より良い誇りあるまちづくりができるように願望します。
3. ソーラーパネルの破損について国、市の対応について聞きたい。
4. 高千帆小学校は駐車場が少ない。
5. 安心・安全なまちづくりを。
6. 議会中ひじをついて参加している議員が見られた。がっかりでした。
7. 各々の問題、疑問も全てまちづくりに繋がる問題であると思う。まちづくりの種はいっぱいありそう。
8. 勉強になりました。
9. いろいろ知らないことが知れてよかったです。これからも山陽小野田市のためによりしくお願いします。
10. 思っていたより人が少なかったので、関心度の低さに残念ですね。もっと身近なところから入っていった方が良いのかなと思いました。
11. できれば回答を一覧にして配布してほしい。他の会場の意見も知りたい。
12. 津布田小学校の問題については教委が早急に地元の住民に対しての説明会を開催すべき。
13. 医療、買物、交通等でこの地域はとり残されるだけではないか？
14. ①工業団地を造る。
②厚狭駅のエレベーターの設置。
③埴生地区にスーパーがない。
④高千帆小学校増設は反対。
15. 各意見の実現を望む。
16. 市（行政）主体での案件から市民からの実行主体になる体制作り。
17. 山陽小野田市でのピンポイントでの特色作り。（1点集中）
18. 小学校の増設については、校区の再編を含めての検討も必要と思う。
19. 高齢者対策、災害対策にも積極的に取り組んでください。
20. 自分自身が住んでいる市なのに知らないことが多いことに反省です。グループの方の熱心な意見を聞いて、ますます反省の気持ちが深くなりました。

令和元年9月19日付

モニターからの意見	担当委員会
<p>委員会運営について</p> <p>委員会で継続審査との決定がなされるのが早すぎるのではないか。 議会日程を十分に活用していないのではないか。</p> <p>例えば、この9月議会で産建が9月19日午後1時頃からの委員会で、請願2件についての審査を行ったが、30分程度の審査で継続審査が決まりました。（いずれも反対3人：委員長裁決で継続審査承認）</p> <p>せっかく集まっているのに僅か30分で委員会を終わらせずに、しっかりと執行部からの説明を求め、あるいはしっかりと委員会内で議論されるべきではないでしょうか。 また、議会の会期は9月27日までで、まだ日にちがあるにもかかわらず、継続を決定というのは違和感があります。 やる気がないということでしょうか。</p>	<p>広聴特別委員会</p>

モニターからの意見	担当委員会
<p>モニター意見</p> <p>広域の宇部・山陽小野田消防組合の議員に選任された杉本保喜市議会議員について</p> <p>事実確認</p> <p>① 政治倫理審査会において「係争中のため発言を控える。結論が出たら説明責任を果たす」との内容の発言が杉本議員本人の発言としてあったかどうか。</p> <p>② 政治倫理審査会での結論は「杉本議員に対して議長より嚴重注意、及び杉本議員の議場における謝罪」で間違いないかどうか。</p> <p>③ 2019年春、杉本議員の選挙に関わる係争中の裁判が結審したが、杉本議員の説明責任は果たされたのかどうか。</p> <p>④ 杉本議員は議場において謝罪を行う機会が与えられたが、杉本議員は謝罪を行ったのかどうか。</p> <p>杉本議員については法的問題、すなわち公職選挙法について罪は問われておらず、あくまでも政治倫理規定に反するという結論が出されたと認識しておりますが、その審査会の結論が十分に履行されていないと考える。</p> <p>そのような人物が対外的な組織の一員に山陽小野田市議会の決定によって輩出されるということは、本市議会の品格を落とすものであり、宇部市議会に対して申し開きのできない愚行であると断じざるを得ない。</p> <p>速やかに、杉本議員を消防組合から外すべきと考えるがどうか。</p> <p>また、上記①～④について議会としての考えを問う。</p>	<p>(議会運営委員会)</p> <p>①「全てが明らかになったら説明責任を果たさなければいけないかなというふうに考えている」「具体的にはまだ考えていないけれども、ただ市民への説明責任というのはどういう形で果たされたと言えるのかということも関わってくると思われるので検討したいと思う」と発言している。</p> <p>②平成30年6月11日は政治倫理審査会長名で議長に提出された審査結果報告書に附帯意見として付せられた意見は「議場における杉本保喜議員に対する議長の注意」「議場における杉本保喜議員の謝罪」となっている。</p> <p>③④令和元年12月議会の初日の12月4日の本会議録が未調製のため、調製後に本会議録を精査して、改めて協議をする。</p>

モニターからの意見	担当委員会
<p>議会モニターからの意見（6）</p> <p>1. 決算審査になっていない。</p> <p>(1) 9月議会は決算議会だが、各委員会の審査状況を見ると「これは何に使ったのか」という質問はされても、1年間を通して予算の使い方や費用対効果などの観点から、議員からの問題点の指摘や洗い出しがされていない。</p> <p>いまの議会に決算審査における監査機能を求めても無理なのでしょうか。</p> <p>(2) かつては「政策形成サイクル」ということがよくいわれて、決算審査では翌年の予算にどうつなげていくかという議論がされていたように思います。だが現状は各委員会（部会）に予算、決算が「分割付託」のように各所管の部分だけが細切れに付託されているためか、各委員会（部会）では視野の狭い議論をせざるを得ないのが現実ではないのでしょうか。本来、議会は一本にまとまらないと力が発揮できないのでは。執行部対議会の構図にするためにどのような改革が必要なのか議論が必要ではありませんか。</p> <p>2. 9月5日の民福委員会を傍聴して</p> <p>(1) 委員会の冒頭、小野田地区にある福祉会館の風呂のボイラーの老朽化が報告されました。委員から「利用者がいる限りボイラーの修理は必要だ」との意見が出されてこの議論は終わりました。だがこの議論は大いに疑問です。現状の福祉会館のボイラーの老朽化を、どのような議論に結びつけるのかは議会の決算審査のあり方にもつながるからです。</p> <p>一つには利用者の問題。現状、各福祉会館の風呂を利用する人たちは何人いるのか、その人たちは家庭に風呂がない人なのかなど、つまりボイラーの改修に見合う「費用対効果」が将来的にどのようになるのかという視点です。単なる将棋や碁を打つためだけの利用者のために、つまり一部の市民のためだけに、本当に市が費用を負担しなければならない問題なのか、真剣に議論が必要なのではありませんか。</p> <p>それに民福委員会には7人のメンバーの内4人が山陽側の議員でしたが、なぜ小野田地区には公営の風呂があり、山陽側にはそれが無いのか、決算審査の中で明らかにすべきではありませんか。将来にわたって市は福祉会館の風呂を維持・管理していくのかどうかを含めて、議論するにはいい機会ではありませんか。</p>	<p>(議会運営委員会)</p> <p>現在の審査方法は、これまでの経緯を踏まえているものである。各常任委員会に分かれ担当する予算決算について、分科会方式で審査し、その内容を各分科会長の報告に基づき、予算決算委員会で審査している。</p> <p>分科会の審査にあたっては、あらかじめ担当委員の総意により重点項目事業を定め集中審査し、他の事業等については予算決算の編成方式に従い慎重な審査に努めている。</p> <p>重点項目事業については事務事業評価表を審査の中心に置き、費用対効果をはじめ事業の継続性も含めて、その適性を追及し、審査内容を深めている。</p> <p>しかし、審査の仕組みの問題等、審査における課題を抱えていることも事実である。</p> <p>2 (1) (2) (3) 広聴特別委員会</p>

(2) 山陽小野田市民病院の「参与」について

市民病院に「参与」を置くことの意味が議論されましたが、もっと肝心なことが抜けている。なぜならこの「参与」は元市職員で、「親の事業を継がなければならない」ことを理由として早期退職をしたと聞いています。ところが今回の委員会では「毎日病院に出勤している」との報告がされました。早期退職をした職員が、なぜ毎日病院に出勤しているのか不明朗な状況と言わざるを得ない。もっとキチンとした議論が必要ではありませんか。

(3) 山陽小野田市民病院はリニューアルされた平成26年10月以降、5年連続して「赤字決算」となったのに、なぜ誰からも議論がされなかったのか。

(4) 9月26日の最終本会議の日の朝刊で、厚労省が市内の日赤病院と市民病院を名指して「診療実績の悪い病院」として統廃合を含めた改善計画を出すように求めた記事が掲載されました。①ガンなどの高度医療の実績が少ない。②救急医療の受け入れが弱い。③「病院機能評価」などの第三者機関による病院評価がされていない。などが理由としてあげられていますが、なぜこんな大事な問題が、どの議員からも「緊急質問」などの形で、誰も取り上げなかったのか疑問です。

3. 9月19日、25日の産建委員会を傍聴して

(1) 9月19日の請願の継続審査について

①請願の現地調査を踏まえて議論が行われましたが、中村委員長が「この審査は会期中は無理なので継続審査にしたい」と提案されました。しかし継続審査に反対する意見が出て採決の結果、可否同数となり委員長裁定で継続審査となりました。午後1時過ぎに委員会が再開されて約20分、午後1時半位に委員長が「今会期中には無理」だからと継続審査を委員長が提案しましたが、少なくとも午後5時過ぎまではかなりの時間的余裕がありました。

②最終本会議は26日で、この19日にでも執行部への質問時間は取れたはずだし、会期内に再度の委員会開催は可能だったはずですが。市民から出された請願の取り扱いに関して、継続に賛成した議員は何を考えているのでしょうか。

(2) 9月25日の産建委員会を傍聴して

①19日の市民懇談会を受けて開かれた委員会ですが、なぜ委員会は独自の調査もせずに委員会に臨むのか。河口部長が「フジが提供したシールを中央青果の現場でパートが貼っていると答弁していたが訂正。実際はフジの各支店で貼っている」というウソの答弁を真に受けていた。実際は今でも中央青果の作業現場でシールが貼られているのに、誰もこの答弁を鵜呑みにし疑問を出さなかったのはなぜでしょうか。

(2 (4) 議会運営委員会)

新聞報道された内容の取扱いについて、緊急質問として取り上げる必要があると判断されなかったものと思われる。

3 (1)

広聴特別委員会

(産業建設)

基本的に執行部の答弁は正しいものである。この信頼関係がなければ委員会審査は成立しないものとする。しかし、市場については誤った答弁が多かったのも事実であり、現場確認をしなかったのは反省するところである。今後は、御指摘を真摯に受け止め、より慎重な審査をしていきたい。

- ②また河口部長は「フジの市場でのコードナンバーは37番だが、900番台でフジの各支店が取引をしている」との答弁を行いました。これも市場のことをよく知らない者の答弁に思えます。市場の仲買人には「買参権」（競りに参加できる権利）というものが、フジは37番でしか市場での取引ができないはずで、900番台でフジの各支店が取引をしているとすれば、それは違法な取引を市が認めたということになります。河口部長の答弁はすべて伝聞に基づいていますが、河口部長自身がキチンと質問事項を調査し、裏を取って責任ある答弁をしていない。
- 結局、中央青果が小売業を行っていることは逃げられない事実です。
- ③深井次長は「会社に来たら台帳を見せる」と答弁しました。なぜ委員会は資料請求するなり、現場に行き台帳を閲覧しないのでしょうか。